

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号: 030088705

病院施設番号: 030088

臨床研修病院群番号: 0300881

臨床研修病院の名称: 国立病院機構水戸医療センター

臨床研修病院群名: 国立病院機構水戸医療センター病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	水戸医療センター初期研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>研修期間は2年間とし、内科24週、救急12週、外科4週、小児科4週、精神科4週、産婦人科4週、地域医療4週、外来研修4週以上を必修科目とする。選択科目研修の選択にあたっては、残りの研修期間を通じて必ず経験すべき症候(29症候)と経験すべき疾病・病態の研修(26症候)を達成することを第一の目的としている。救急12週については、救急8週および20日間の夜間救急当直、あるいは救急8週および麻酔科4週でも救急12週の研修とみなす。</p> <p>当院で標榜していない産婦人科、小児科、精神科などは、近隣の臨床研修病院、協力病院、研修協力施設で研修する。</p> <p>各科専門医を多く擁している割には、研修医数もそれほど多くなく、一人の研修医が短期間で多くの症例を経験できる。</p> <p>内科では、1年目から外来研修でなるべく多くの新患症例を経験し、臨床推論を早くから経験させ、また、外科でも1年目より多くの手術経験してもらい Early Exposure, アウトカム基盤型教育により、モチベーションを高められ、専攻医への連続性を感じられるように配慮している。</p>

3. 臨床研修の目標の概要

社会の枠組みの中で医療に携わるチームの一員としての見識を持ち、患者の多様なニーズに対して全人的な対応のできる、幅広い知識と応用力と技能および態度を身につける。

患者－医師関係

患者、家族の有する問題を身体的、心理的、及び社会的側面から全人的に理解した上で適切に処理できる。

チーム医療

医療チームの構成員としての役割を理解し、医療・福祉・保健の幅広い職種からなる他のメンバーと協調できる。

安全管理

安全な医療の遂行に努力し、安全管理の方策を習得して危機管理への参画ができる。

症例呈示

チーム医療の実践と自己の臨床能力向上のために、カンファランスや学会で、症例呈示、討論を行い適切な問題対応ができる。

診療計画

保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画(社会復帰、在宅医療、介護を含む)の作成と評価

医療の社会性

医療に関する法令を学び遵守し、医療保健制度および公費負担制度の枠組みと内容を理解した適切な診療ができる。

4. 研修期間		(2)年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期研修終了後に3～5年の専門研修プログラムを用意				
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) xx科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030088	水戸医療センター	24週以上	4週以上	
	救急部門	030088	水戸医療センター	12週以上		
	地域医療	031305 041212 031316 090013	城南病院 城南病院附属クリニック 石岡第一病院 水府病院 志村病院 小美玉市医療センター 志村大宮病院 大場内科クリニック 井出整形外科内科クリニック いわき病院	4週以上	在宅診療1週 ※大場内科クリニック、井手整形外科内科クリニックにおいて一般外来4週以上	
	外科	030088	水戸医療センター	4週以上		
	小児科	031304 030788 031306 030097	茨城県立こども病院 ひたちなか総合病院 石岡第一病院 筑波大学附属病院	4週以上		
	産婦人科	030093 030091 030095 030089 030097	国立病院機構霞ヶ浦医療センター 水戸済生会総合病院 東京医科大学茨城医療センター 茨城県立中央病院 筑波大学附属病院 小山記念病院	4週以上		
	精神科	031302 030097	石崎病院 筑波大学附属病院	4週以上		
	選択科目	循環器内科	030088	水戸医療センター	28週以上	
		消化器内科	030088	水戸医療センター		
		呼吸器内科	030088	水戸医療センター		
	血液内科	030088	水戸医療センター			
	神経内科	030088	水戸医療センター			
	精神科	031302 030097	石崎病院 筑波大学附属病院			
	放射線科	030097 030089 030088	筑波大学附属病院 茨城県立中央病院 水戸医療センター			
	救急部門	030088	水戸医療センター			

外科	030088 030097	水戸医療センター 筑波大学附属病院
脳神経外科	030088	水戸医療センター
心臓血管外科	030088	水戸医療センター
産婦人科	030093 030097 030091 030095 030089	霞ヶ浦医療センター 筑波大学附属病院 水戸済生会総合病院 東京医科大学茨城医療センター 茨城県立中央病院 小山記念病院
泌尿器科	030088 030097	水戸医療センター 筑波大学附属病院
耳鼻咽喉科	030088	水戸医療センター
皮膚科	030088 030097	水戸医療センター 筑波大学附属病院
麻酔科	030088 030093	水戸医療センター 霞ヶ浦医療センター
病理	030097	筑波大学附属病院
地域医療 保険・医療行政	090013 031305 041212 056713	水府病院 城南病院 城南病院附属クリニック 茨城県赤十字血液センター 志村病院 小美玉市医療センター 志村大宮病院 いわき病院
内科	031043 030089 030788 030091 031306	水戸協同病院 茨城県立中央病院 筑波大学附属病院 水戸済生会総合病院 国立病院機構茨城東病院
リハビリテーション科	031305	城南病院 志村大宮病院
整形外科	030088 030097	水戸医療センター 筑波大学附属病院
形成外科	030088 030097	水戸医療センター 筑波大学附属病院
眼科	030088	水戸医療センター
調整週 8週		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす
休日・夜間の当直回数・・・約52回/年
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週（救急医療として麻酔科研修を行う）
※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・一般内科、一般外科

プログラム番号、病院施設番号および臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030088	臨床研修病院の名称： (独)国立病院機構水戸医療センター
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0300881	臨床研修病院群名： 水戸医療センター病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次）：いずれかに○ プログラム番号 030088705

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1 (No.1)

病院又は施設の名称	研修分	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
病院施設番号	野*2	4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
茨城県立こども病院 (031304)	小児科	1	1	1	1	1	1							
ひたちなか総合病院 (030788)	小児科							1	1	1				
水戸済生会総合病院 (030091)	産婦人科	1	1	1	1	1	1							
霞ヶ浦医療センター (030093)	産婦人科							1	1	1				
石崎病院 (031304)	精神科	1	1	1	1	1	1							
城南病院附属クリニック (041212)	地域医療	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
水戸医療センター (030088)	選択科目	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	8
筑波大学附属病院 (030097)	選択科目	1	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1
水戸済生会総合病院 (030091)	選択科目	1						1		1	1	1	1	
水戸協同病院 (031043)	選択科目								1		1	1	1	

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを3枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。